

国際委員会フューチャー・アースの国際的展開対応分科会
(第25期・第2回)
議事要旨

1. 日 時：令和3年3月4日（木）8:00～10:00

2. 場 所：オンライン

3. 出席状況

高村委員、沖委員、江守委員、春日委員、蟹江委員、谷口委員、福土委員
事務局：市川参事官、越田参事官補佐、四方専門職、伊藤専門職付

4. 配布資料：

- 1 国際委員会フューチャー・アースの国際的展開対応分科会（第25期・第1回）議事要旨
- 2 Future Earth Global Secretariat Hub への応募書類（案）
- 3 令和3年度フューチャー・アースに関する国際会議等への代表者の派遣の基本方針（案）
- 4 Future Earth 国際事務局日本ハブ令和3年度活動計画及び予算案（暫定版）

参考資料

- 1 フューチャー・アース規程（和訳版）
- 2 フューチャー・アース規程 関連用語 英日対照表
- 3 フューチャー・アース規程（2018年4月改訂：英語版）
- 4 日本学術会議の行う国際学術交流事業の実施に関する内規（抜粋）
- 5 令和2年度 フューチャー・アースに関する国際会議等への代表者の派遣の基本方針
- 6 フューチャー・アースに関する外国人招へいの基本方針について
- 7 第25期国際委員会フューチャー・アースの国際的対展開対応分科会委員名簿

5. 議 事：

1：前回議事要旨の確認について

前回の議事要旨を確認した。

2：Future Earth Global Secretariat Hub への応募について

春日委員より締め切りが5月1日に大幅遅れとなった旨報告があり、応募書類の説明があった。また、株式会社サラヤより国際事務局に人的貢献を行いたい旨申し出があったことが報告された。

谷口委員より、トップダウンとボトムアップのフレーミングの重要性が指摘された。また、あわせて国内委員会との連携のあり方について、理事会のあり方に関連してフューチャー・アースの組織のつくり方について等の議論があった。

これを踏まえ、応募に学術会議が参画することについて承認した。

3：令和3年度フューチャー・アースに関する国際会議等への代表者の派遣の基本方針の承認について

第1区分、第2区分、第3区分の説明があり、この方針にそって進めることを承認した。

4：令和3年度活動計画及び予算案の承認について

7月に予定されている総会と governing council 他、2021年内で既知の活動計画と予算案が提示され、承認された。なお、C. 5 COP26 への途上国若手研究者招聘については、派遣目的等を明確にすることを条件として承認することとした。また、予算案については、国際事務局提案の内容次第で今後変更可能性があることも注記された。

5：その他